

# 庄内北部地域の 在来作物と特産農産物の 魅力と活用法

山形在来作物研究会の調査によると、庄内地域には60種類を超える在来作物が現存しています。

今回の公開フォーラムでは、庄内北部地域の在来作物の特性や魅力を紹介するとともに、遊佐町の特産農産物にも注目して、生産者や流通・加工業者のみなさん、さらに町民のみなさんとともにそれらのより積極的な活用法や保全法について考えてみたいと思います。

2013年 3月9日(土) 遊佐町生涯学習センター  
(遊佐町遊佐字鶴田52-2) 13:30~16:00

## プログラム

### 講演1

「庄内北部地域の在来作物の種類と特性—鳥海うるいの可能性を含めて—」

山形在来作物研究会会長・山形大学農学部

江頭 宏昌 准教授

### 講演2

「遊佐町の特産農産物に期待するもの」

山形県庄内総合支庁農業技術普及課産地研究室室長

伊藤 政憲 氏

### 座談会

「遊佐町の在来作物と特産農産物の魅力と活用法」

パネリスト／・鳥海カレープロジェクトメンバー

・ゆざ食彩工房代表

・笹巻きサミット実行委員会委員長

・山形県庄内総合支庁農業技術普及課産地研究室室長

・山形在来作物研究会会長・山形大学農学部

コーディネーター／山形在来作物研究会副会長・山形大学農学部

伊原 ひとみ 氏

広瀬 順一 氏

奥山 京子 氏

伊藤 政憲 氏

江頭 宏昌 准教授

平 智 教授

参加  
無料